

安全のために必ずお守りください。

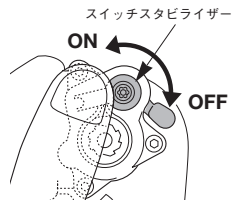


### 警告

作業中は、安全メガネまたはゴーグルを着用し、眼を保護してください。

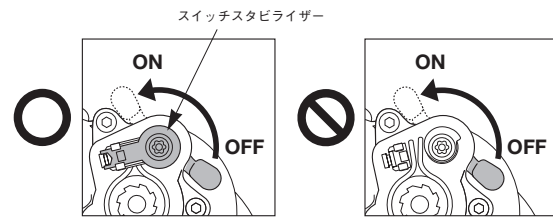
### 注意

- プレート体カバーを取り外した状態で、レバースイッチを操作する場合、スイッチスタビライザーが飛び跳ねないように、スイッチスタビライザーを指で押さえてください。
- プレートとプレート体の取付け、取り外しの際、Pテンションスプリングの強い反動により、指を挟む等、怪我をする恐れがありますので、充分にご注意ください。



### 注意

- スwitchスタビライザーを取り外した状態でレバースイッチをOFFからONに切り替えると製品が破損します。



- 乗車するときは必ずプレート体カバーを取付けてください。

## ご使用方法

SI-0120A-003

# メンテナンス

RD-M985

※ メンテナンスは、レバースイッチがOFFの位置にある状態で行ってください。

\* 取扱説明書は以下にてご覧いただけます。

<http://techdocs.shimano.com>

製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

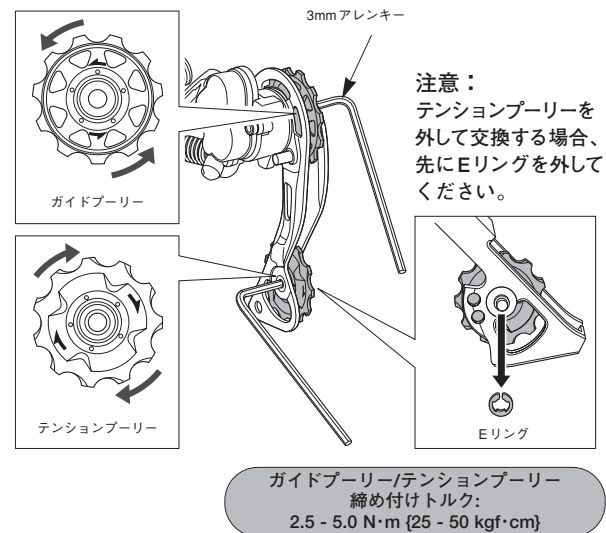
お客様相談窓口

☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社シマノ

堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577

## プリーの交換



ガイドプリー/テンションプリー  
締め付けトルク：  
2.5 - 5.0 N・m {25 - 50 kgf・cm}

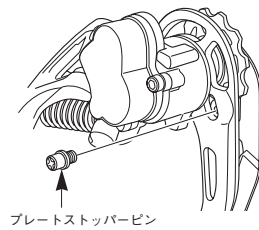
## プレートおよびPテンションスプリングの交換

### <分解>

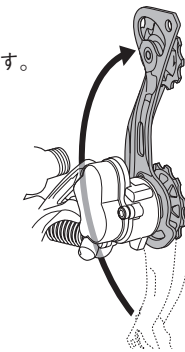
1. プレートストッパーピンを取り外します。

締め付けトルク：  
1 N・m {10 kgf・cm}

- プラスドライバー #2



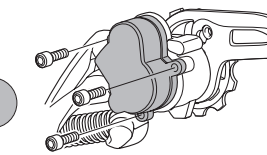
2. 図のようにプレートを回し、Pテンションスプリングをゆるめます。



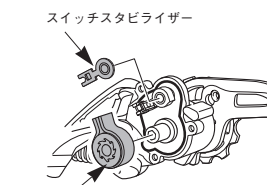
3. プレート体カバーボルトを取り外します。

締め付けトルク：  
1 - 1.5 N・m {10 - 15 kgf・cm}

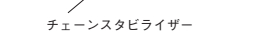
- 2mm Allenキー



4. スwitchスタビライザーを取り外します。

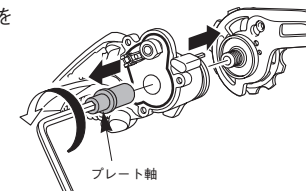


5. チェーンスタビライザーを取り外します。



6. 4mm Allenキーでプレート軸を取り外します。

締め付けトルク：  
8 - 10 N・m {80 - 100 kgf・cm}



### 注意

プレートとプレート体の取付け、取り外しの際、Pテンションスプリングの強い反動により、指を挟む等、怪我をする恐れがありますので、充分にご注意ください。

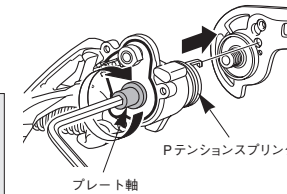
### <組立て>

組み立ては分解と逆の手順で行ってください。

### ご注意

組み立てる際、Pテンションスプリングの先端をプレートの溝にはめ込んでください。

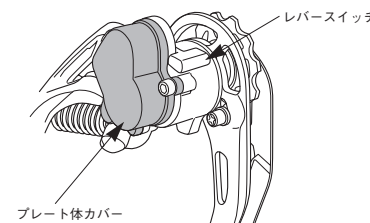
スイッチスタビライザーは必ず取付けてください。取り外した状態でレバースイッチを操作すると製品が破損します。



## フリクションの調整

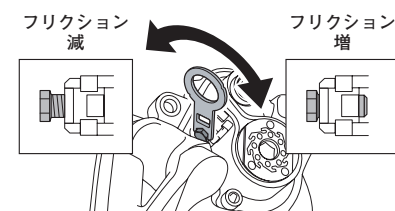
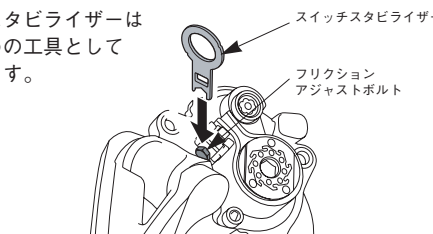
お好みのフリクションに調整できます。また、使用に伴いフリクションが変化した時には調整できます。

1. レバースイッチをOFFにします。



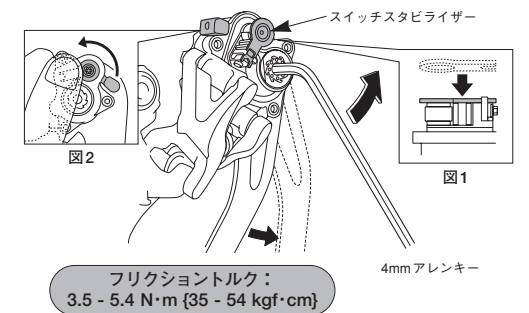
2. プレート体カバーを取り外します。
3. スwitchスタビライザーを取り外します。
4. フリクションアジャストボルトを操作し、フリクションの調整をします。

※ スwitchスタビライザーは調整のための工具として使用できます。



5. フリクショントルクを確認します。

- スwitchスタビライザーを図1のように確実に取付けます。
  - 図2のようにスswitchスタビライザーを指で押さえながらレバースイッチをONの状態にしフリクショントルクを確認します。
- ※ 再度フリクションの調整をする場合、必ずスswitchスタビライザーを指で押さえながらレバースイッチをOFFの状態にし、それから調整を行ってください。



6. スwitchスタビライザーが確実に取付けられていることを確認します。

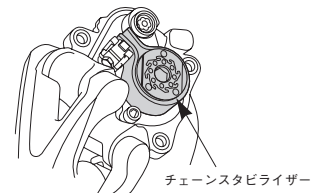
7. プレート体カバーを取付けます。

締め付けトルク：  
1 - 1.5 N・m {10 - 15 kgf・cm}

## チェーンスタビライザーのグリスアップ

フリクションが変化したり、音なりが発生したらグリスの変色あるいはグリス切れが考えられます。グリスアップを行ってください。

1. 「フリクションの調整」の手順1、2、3を行った後、チェーンスタビライザーを取り外します。

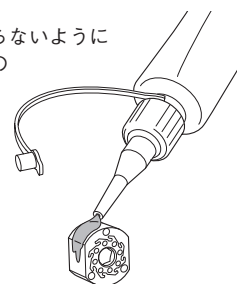


2. マイナスドライバー等を使いフリクションスプリングとクラッチを分解してください。このときマイナスドライバーの先端でフリクションスプリングを変形させないようにご注意ください。



3. クラッチ側にグリスを塗布します。このときクラッチの内側にグリスが入らないようにご注意ください。クラッチの動作不良の原因になります。

グリースナンバー：Y04120800



組み立ては逆の手順で行ってください。